



第4回 職場における

# 「がん治療と仕事の両立」支援 スキルアップセミナー



- 「がんは働きながら治す時代」-2016年に「事業場における治療と職業生活のガイドライン」、「がん対策基本法」の一部改訂が相次いで発表され、がん罹患した従業員の雇用継続への配慮は、企業にとって早急に取り組むべき課題の1つとなっています。それに伴い、がん治療中も仕事を継続する従業員に対応できる人材への需要は、今後もさらに高まると考えられます。
- 当セミナーでは、専門家の講義で「がん」の知識を、体験的グループワークで上司役、部下役を体験し、ロールプレイを通じて面談実践スキルを獲得して頂きます。
- 基礎編と実践編を受講修了した方は「がん治療と仕事の両立サポーター」として認定。
- 既に200名を超える方が認定証を手に入れ、活躍されています。



日時

基礎編：2018年8月11日（土）  
9:30～16:30  
実践編：2018年8月26日（日）  
9:30～16:30

対象

- ・企業の人事、産業保健、健保などの担当者
- ・産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、社会保険労務士などの有資格者
- ・がん治療中の同僚や部下をもたれている方
- ・がん治療と就労に興味がある方

定員

基礎編と実践編両日参加 70名  
\*定員になり次第締め切らせていただきます。予めご了承ください。

会場

大田区産業プラザPiO 特別会議室  
京浜急行「京急蒲田」駅より徒歩約3分  
<https://www.pio-ota.net/>

申込

WEBまたはFAX（裏面の申込み用紙）にてお申込みください。

産業カウンセラー 東京 がん治療 検索  
申込み期間  
5月1日（火）～ 7月26日（木）

受講料

基礎編+実践編 24,000円（消費税込）  
（講座コード S-006）

基礎編

がん医療や治療に関する基礎知識、有用な支援ツールの活用方法、ケースを使った基本的なワークを行います。

- 講義1 がん医療の今～抗がん薬治療を中心に～  
横山智央 総合病院厚生中央病院呼吸器・腫瘍内科副部長  
外来化学療法センター長
- 講義2 「がん治療と仕事」をめぐる職場の現状と、  
リワークツールを活用した両立支援  
荒木葉子 産業医、荒木労働衛生コンサルタント事務所所長  
キャンサーリボンス「がんと働く」プロジェクトリーダー
- 基礎的なグループワーク（ケースを使ったロールプレイ）



横山智央



荒木葉子

実践編

\*基礎編を受講した方のみ対象

就労を支援する上での課題を学び、がん患者さんの心の理解をもとに、ケースを使ったより実践的なワークを行います。

- 講義1 就労継続のための制度・規則  
重本 桂 心の経営労務管理研究所 みんなの事務長 代表  
特定社会保険労務士  
日本産業カウンセラー協会東京支部 監事
- 講義2 がん患者さんの心の動きを理解し、  
サポートに活かすために  
清水 研 国立がん研究センター中央病院精神腫瘍科長  
NPOキャンサーリボンス委員
- 実践的なグループワーク（ケースを使ったロールプレイ）



重本 桂



清水 研

\*基礎編、実践編ともに講師や講義順は予告なく変更される場合があります。